算数6年　●情報を多面的に分析し，正しく見極める

「資料の調べ方」

単元のねらい　散らばりの様子を調べる必要性について考え，資料を統計的に考察することができる。

いつ学習するの？

■単元の指導計画

	・資料の散らばりの様子を考える
	・資料を度数分布表に整理し，読み取る
	・柱状グラフの読み方，書き方について理解する
	・統計的な観点で整理した表をつくり，考察のしかたについての理解を深める
	・既習のグラフを組み合わせたグラフを読み取る

度数分布を表す表やグラフなど，複数の資料を関連させると新たな傾向や原因がわかることを踏まえ，平均で表された読書量のアンケート結果を度数分布表や柱状グラフで確認し，アンケート結果が正しく集団の様子を反映しているかを検証させる。

どんな活動をするの？

実施時間：約15分

●ワークシート１を配付し，たかしさんがちらばりを見せてほしいと言った理由を考えさせる。

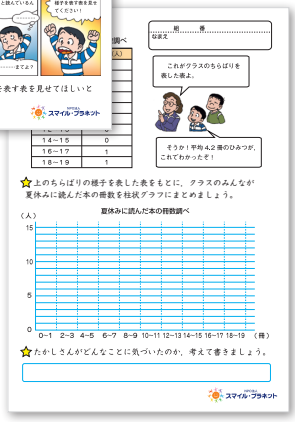
たくさん本を読んでいる人がいれば，平均の値は上がるんじゃないかな。

●ワークシート２を配付し，度数分布表から柱状グラフをかき，そこから気づいたことを発表させる。

読書量が多い人がいると，平均も高くなるから，クラスの実際の様子とは違うように読み取れてしまうこともあるんだね。

●平均という考え方では，きちんと意味を考えないと違った受け取り方をしてしまうことがあることに気づかせ，統計的な考察には多面的な分析と配慮が必要であることを理解させる。

平均だけで実態を分析するのではなく，受け取った情報を様々な方法で分析し，正しく見極めていくことが大切なんですね。



＊ワークシートや指導案をWebからダウンロードすることができます。

キャリア教育の子どもたちに気づかせたい宝

●散らばりの傾向を的確に読み取り，分析する力を身につける必要がある。

●情報は，その根拠となるデータを含めて多面的な分析をした上で，その正しさを見極めていく必要がある。

ここで使用するワークシートは，Webに掲載しています。

スマイル・プラネット　検索

もっと知りたい！職業のこと

――データの分析――

株式会社 Tポイント・ジャパン

古川 真珠子さん

Tカードからわかる情報（だれが，いつ，どの店で，何を買ったかなど）を分析する仕事をしています。数字で出てくる情報は明確で分かりやすいものですが，その情報だけで店や品物の売り上げを分析できるわけではありません。そこで，実際にお店に行って，売り場をのぞき，お客様の様子を観察するなどして，実態に近い分析ができるように心がけています。

▶続きはWebで。